

# Supermileage Car Challenge HIROSHIMA 2015 チーム紹介

## 81 Clean Diesel Team(県立但馬技術大学校 自動車部) (兵庫県)

兵庫県立但馬技術大学校自動車部は、学校で学んだ知識や技術の実践の場として活動しています。他チームとは異なり、ガソリンエンジンよりも熱効率の高いディーゼルエンジンで省エネカーレースに挑戦しています。使用燃料に関しても、軽油にこだわらずFAMEやGTLも使用しています。競技参加は国内に留まらず、海外の大会にも積極的に挑戦しています。今年は、2月26日～3月1日にフィリピンで開



催された“Shell Eco-marathon Asia 2015”に挑戦し、ディーゼルクラス優勝と車両デザイン賞を受賞しました。今回の広島大会では、昨年途切れたFAMEを使用しての記録更新を目指します！ただし、大会経験者が1名のみ、残り4名は新人というフレッシュなチームですので、苦戦するかもしれませんがご声援お願いいたします。最後になりましたが、当方の活動を支援して下さるサポート企業の皆様、誠にありがとうございます。

## 1 Team With You (愛知県)

愛知県の Team With You です。今年も3,000km/Lに挑戦します。昨年末から取り組んでいるテーマの成果を定量的に確認する最高の機会と考えており、自己記録更新により3年連続1位がついてくると最高です。ここ数年は雨の影響が少なからずありますので、丸二日快晴でトライ数が稼げることを祈ります。他チームのみなさんとの技術交流も楽しみにしており、気軽に声をかけてください



## 2 チームファイアボール (愛知県)

昨年は2日目雨のため思うような記録は残せませんでしたが、今年は噴射マップの変更、新アイテムの追加等万全の体制で臨みます。例年のように参加人数は最小限でボランティア活動できませんがよろしくお願い致します。チームは車体、参加メンバー共に高齢化していますが、若い皆さんに負けないように自己記録に挑戦していきます。



#### 4 KIT エコランプロジェクト A (石川県)

金沢工業大学夢考房エコランプロジェクトは 1997 年に自動車等に興味のある学生有志が集まり、発足しました。2007 年に学生初のオリジナルエンジンが完成し、現在まで改良を進めてきました。今年はピストン、シリンダー、クランクケースといった主要部品を一新し、大幅な仕様変更を行いました。また、エンジ



ンの断熱性能向上を狙って全体に断熱塗装を施しました。目立つ白い色のエンジンが特徴です。現在のところ 2012 年に達成した 2546.0km/L が stradale の最高記録となっています。昨年、一昨年と雨に苦しめられてきました。今年は 2 日間とも快晴の中でアタックができることを祈りつつ、自己ベスト更新を目標に大会に挑みたいと思います。

#### 5 名城大学 2004(愛知県)

名城大学エコノパワークラブは 1989 年に設立されたクラブです。MEGV-2004 という車両ですが、2004 年に作られ、これまでの 10 年以上もの間、エンジンを載せ替えるなど試行錯誤を行い競技に参加してきました。今年の広島大会は、エコマイレージチャレンジ鈴鹿大会でエンジンが壊れたため、新しいエンジンをのせた初めての大会となります。なので、どのような記録が出るかわかりませんが、去年の 1832 km/L の記録を更新できるように頑張ります。



#### 6 江津工業高校 B チーム (島根県)

江津工業高校 自動車部 B チームです。2年生のみで構成されたチームです。

この春卒業した先輩の車のお下がりです。この春卒業した先輩の車のお下がりです。チームの売りは、ドライバーの体重の軽さです。この軽さがどれだけ記録に影響を残せるか、全力を尽くしたいと思います。この車で過去の記録を更新したいです。また、いろいろな車に乗ってみたいので、ドライバー募集のチームがありましたらお声をおかけください。



## 7 江津工業高校 A チーム（島根県）

江津工業高校 A チームは、3 年生のみで構成されたチームです。私たちはマイレჯカー大会以外にもゼロハンカーレースへの参加やボランティア活動をしたりしています。チームの特徴は、部員の中で唯一建築科の生徒がドライバーをしているところです。昨年は、この大会で初めて完走することができ、記録を残すことができました。今年はテストベンチを作り、しっかりとエンジンの調整をして来ました。昨年の記録を少しでも更新できるように頑張りたいです。



## 8 松江高専 5 学年（島根県）

松江高専 5 年チームです！

名前の通り、5 年生主体のチームなので、就活等でそれぞれが忙しく、メンバー全員で活動できる時間も少なく、とても大変でした。去年からはフレームを作り直し、カムのカットオフ機構を取入れたり、ハブ等足回りも若干見直したニューマシンでの参加です。このメンバーで参加する大会は今年で最後となりますが、悔いの無いようにしたいです。目標は自己記録の更新です。よろしくお願いします。

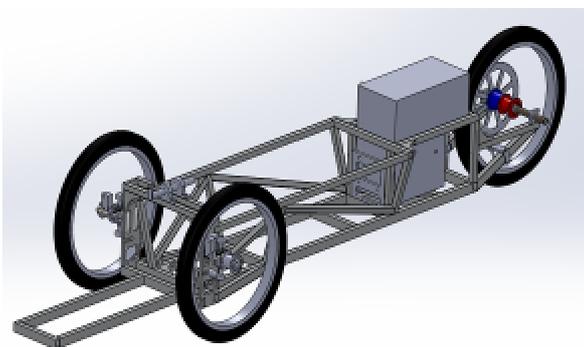


## 9 松江高専 4 学年（島根県）

松江工業高等専門学校のエコランは機械工学科が主体となり、放課後に活動しています。

最高記録は全国大会の 797.5km/l です。

私たちのチームは 4 年生が主体となり、マシンを設計・製作しました。今年度は去年の苦い体験をもとに 1 から設計しなおし、製作しました。新しい試みとして、アルミフレームの剛性を高めるために、バスタブ構造に製作し直しました。



また、クラッチの動作不良をなくすためにクラッチカットの構造を変更しました。レポートや授業などで忙しい中、放課後の合間を縫って製作しました。今年度はインジェクションの制御を行える人がいないため、キャブレターで参加します。去年はマシントラブルやフレーム構造が悪く、良い結果が残せなかった

ので今年は去年の記録を更新し、来年に向けた課題を見つけていきたいと考えています。

## 10 久留米工業高等専門学校 Kurume-FC Eco (福岡県)

久留米高専のエコパワー同好会、ならびに機械工学科・電気電子工学科 5 年生の卒業研究で取り組んでいるチームです。マシン名の Kurume FC-Eco の FC は燃料電池の FC (Fuel Cell) でもあり、共同開発チームである FANCY CAROL さんの略でもあります。エコランカーとしてガソリン車の EcoG、ディーゼル車の EcoD と取り組んできましたが、燃料電池車の FC-Eco で何とか記録を残せるように頑張りたいと思っています。



## 11 江津工業高等学校 C チーム(島根県)

江津工業高校 C チームです。私たちのチームは、1 年生のみで構成されており、今大会が初めての実戦となります。私たちの車は、以前先輩方が使われていた車を改良したものです。基本的に外見は変わりませんが、内部の配線を新しくしたり、エンジンを交換・改良して性能を上げました。ほかの場所は難しい所もあったので、先生にカバーしてもらいました。大会までにもう少しこの車のことを勉強して、自分たちだけで、もっと性能が上がるよう改良していき、最高の形にもっていけたらと思います。未熟なチームですが、いい結果が出せるように頑張りたいです。そして先輩方を越せるような走りをしたいと思います。



## 12 名城大学エコパワークラブ(愛知県)

毎年参加させていただいている名城大学エコパワークラブです。昨年は鈴鹿大会で車両がクラッシュし広島大会に出ることができませんでしたが夏休みを返上し新車両を製作しました。今回が新車両の広島大会初出走です。どのような記録が出るか楽しみです。



### 13 みみっちーず(滋賀県)

皆さん こんにちは、エコランチームみみっちーずです。2年ぶりの広島大会参加になります。今年も鈴鹿大会では600Km/L超えと安定してきています。広島大会では1800Km/Lを目指して頑張りたいと思います。夜のBBQも楽しみな大会です。皆さん、よろしくお願いします。



### 14 teamしょーよー(熊本県立翔陽高等学校)

過去の最高記録である1588km/Lを超えることを目標に一生懸命頑張りたいと思います。



### 15 大牟田高校 飛翔(福岡県)

古い車両での参加になります。

高校生チームでわからないことが多いですが、よろしくお願いします。



### 98 FANCYCAROL(広島県)

1988 チーム結成以来、今年で28年を迎えます。当初は高低差33mの鈴鹿サーキットで高速滑走、登坂仕様のマシン製作に没頭しておりました。その後、本場ヨーロッパに遠征し、7年間世界の強豪相手に平坦なサーキットで世界記録を夢中になって競い合いました。この間、走行抵抗低減の研究成果を反映した新型車両を順次6台製作し、オリジナルの超小型高効率エンジンも完成させました。記録樹立後は、本拠地であるこの広島大会を



メインにこれまでの開発に加えて、計測器の開発、バイオ燃料の研究やモノづくりの普及、後進の育成に力を注いでおります。老体ですがまだまだ現役です。メンバーの若返りに期待しつつ今年も記録更新を狙います。ここ数年、エンジンの改良を中心に活動を行ってきました。特に効果のあったのは、ガスシール性能の改善です。材質変更による性能向上と信頼性の確立に苦労しました。また、膨大な評価データから最適なセッティングも確立できました。去年は雨で思うように走れませんでした。今年、これまでの成果が発揮できるよう頑張ります。